

## 学校教育課・幼稚園

平成 29 年 12 月 31 日現在における、学校教育課・幼稚園の平成 29 年度予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

### 1 職員の配置状況

学校教育課の職員は、課長 1 人、学事係 3 人、指導係 3 人の計 7 人である。このほかに、嘱託職員として、学校教育指導監 1 人、教育相談員 1 人、外国語指導助手 2 人、臨時職員として、学習支援員 3 人、特別支援教育支援員 25 人、ふれあい教室指導員 2 人、理科支援員 1 人、学事係 1 人、教育相談補助員 2 人が配置されている。

本城幼稚園は、2 人の職員と教諭嘱託員 2 人（園長含む）、臨時職員（代替教諭、事務員）2 人が配置されている。

### 2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 1,291 万 2,000 円に対し、調定額 286 万 5,400 円、収入済額 264 万 1,400 円で収入率は対予算 20.5%、対調定 92.2%である。

収入済額の内訳は、分担金及び負担金に共済掛金の個人負担分 62 万 3,940 円（小学校 42 万 3,200 円、中学校 19 万 7,340 円、幼稚園 3,400 円）、使用料及び手数料 59 万 8,460 円（幼稚園使用料）、国庫補助金の理科教育等設備整備費 141 万 9,000 円（小学校費 94 万円、中学校費 47 万 9,000 円）である。

一方歳出では、職員の給与費を除く予算現額 2 億 6,804 万 2,000 円に対し、執行済額は 2 億 1,363 万 1,882 円で執行率は 79.7%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

#### （1）教育総務費

教育総務費の執行済額は 1 億 4,232 万 7,853 円で執行状況は次のとおりである。

教育振興費の執行済額は 1 億 4,122 万 6,253 円で、ALT 招致事業による外国語指導助手や教育相談員、学校教育指導監等の報酬 734 万 3,400 円、ふれあい教室指導員・特別支援教育支援員の賃金 1,847 万 2,360 円、スクールソーシャルワーカー、教育開発研究委員会委員、教育支援委員会委員、特別支援連携協議会委員、教育相談員、発達相談検査員、就学時健康診断医師、ふるさと教育体験学習講師、土曜いきいき講座講師等の報償費 288 万 4,444 円、旅費 71 万 5,060 円、消耗品費を主とする需用費 277 万 4,587 円、児童・生徒の災害共済給付掛金（保険料）等の役務費 236 万 3,968 円、

外国語指導業務や小・中学校教育用及び校務用プリンター保守業務の委託料 519 万 3,720 円、小・中学校パソコンセキュリティソフト更新料や伊佐市小・中学校音楽学習発表会バス借上げ等のバス借上げ（児童生徒等の送迎）の使用料及び賃借料 234 万 8,632 円、フューチャースクール推進事業に伴うタブレット等の備品購入費 9,855 万 4,752 円、伊佐地区特別支援教育研究会負担金、伊佐市人権・同和教育研究会補助金等の負担金補助及び交付金 57 万 5,330 円である。

集団宿泊学習事業費の執行済額は 101 万 1,600 円で、バス借上げの使用料及び賃借料である。

## （２）小学校費

小学校費の教育振興費の執行済額は 1,889 万 6,223 円である。

内訳は、理科支援員の賃金 91 万 150 円、耳鼻咽喉科検診等の報償費 24 万 3,000 円、消耗品費等の需用費 55 万 297 円、学力検査業務や知能検査業務、児童・教職員の健康診断業務等の委託料 171 万 3,657 円、社会科見学時のマイクロバス借上料 77 万 1,686 円、義務教育教材備品、理科教育等教材備品、特別支援教育教材備品の備品購入費 590 万 5,822 円、始良・伊佐地区指定研究公開負担金、小規模校入学特別認可制度に係る通学費補助金等の負担金補助及び交付金 11 万 9,022 円、要保護・準要保護児童に対する就学援助費を主とする扶助費 868 万 2,589 円である。

## （３）中学校費

中学校費の教育振興費の執行済額は 4,762 万 7,852 円である。

内訳は、土曜いきいき講座講師謝金等の報償費 74 万 1,000 円、消耗品費等の需用費 1 万 5,972 円、学力検査業務や生徒・教職員健康診断業務、大口中央中学校スクールバス運転業務等の委託料 3,581 万 5,989 円、各学校の義務教育教材備品、理科教育等教材備品、特別支援教育教材備品等の備品購入費 221 万 2,626 円、地区中学校体育連盟への負担金や鹿児島県中学校総合体育大会出場補助金等の負担金補助及び交付金 123 万 8,840 円、要保護・準要保護生徒に対する就学援助費を主とする扶助費 760 万 3,425 円である。

## （４）幼稚園費

幼稚園費の執行済額は 477 万 9,954 円で、園長と教諭嘱託員・校医の報酬 293 万 148 円、代替教諭等の賃金 95 万 2,590 円、耳鼻咽喉科検診の報償費 1 万 4,000 円、旅費 12 万 4,380 円、消耗品費や印刷製本費、光熱水費などの需用費 25 万 1,065 円、通信運搬費を主とする役務費 6 万 9,795 円、園児や教職員の健康診断業務の委託料 3 万 9,680 円、園外体験活動等のマイクロバス借上料 8 万 6,660 円、図書や A E D、サッカーゴール等の備品購入費 29 万 8,636 円などである。

### 3 事務事業の執行状況

当年度執行された主な事務事業は次のとおりである。

事務事業名	執行済額(円) (予算現額)	事務事業の内容及びその効果
教育相談事業	5,171,725 (12,263,000)	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>〔教育相談員〕 ○市嘱託員として教育相談員1人を配置し、いじめや不登校等児童生徒、保護者等の相談と適切な指導、教育相談のコーディネートを行う。</p> <p>・教育相談員 報 酬 月額160,000円 勤務形態 月曜日～金曜日(8:30～15:00) 教育相談件数 677件 (小学校29件、中学校648件)</p> <p>〔学習支援員〕 ○個別の支援を必要とする児童生徒の学習習慣の定着を図り、確かな学力を育成するため、臨時職員として学習支援員3人を学校の実態に応じて配置している。</p> <p>・学習支援員 賃 金 1,000円(時給) 勤務形態 1日4時間 年間124日 配 置 校 菱刈中学校</p> <p>〔適応指導教室〕 ○臨時職員として適応指導教室(ふれあい教室大口校・菱刈校)に指導員2人を配置し、不登校児童生徒を支援している。</p> <p>・適応指導教室指導員 賃 金 1,000円(時給) 勤務形態 1日6時間 年間210日 配 置 先 大口校(大口ふれあいセンター) 菱刈校(菱刈ふるさといきがいセンター) 利用者数 大口校6人、菱刈校1人</p> <p>〔スクールソーシャルワーカー(SSW)〕 ○スクールソーシャルワーカー1人を中学校に配置し、問題を抱えた生徒と、取り巻く環境の改善を行う。</p> <p>・SSW 報 償 費 2,000円(時給) 勤務形態 1日6時間 年間43日 配 置 校 中学校</p> <p><b>【事業効果】</b> 多様化する諸問題解決に向け、ふれあい教室・SSW・SC(スクールカウンセラー)との連携を図り、ケース会議を重ねるなど効果的に活用できている。また、家庭訪問も積極的・適時的に行い、未然防止、早期発見・早期対応に努め、保護者及び学校間との関係構築にも貢献している。</p>

<p>人権教育推進事業</p>	<p>289,520 (437,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b>        図書購入費、事務局職員及び教職員の研修に係る費用、伊佐市人権同和教育研究会補助金等。</p> <p><b>【事業効果】</b>        人権教育の研修を充実することにより、教職員等の人権意識の高揚と資質の向上に寄与した。</p>
<p>A L T 招致事業</p>	<p>9,542,420 (11,269,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b>        市嘱託員として外国語指導助手（A L T）2人を委嘱し、また、(株)インタラックから外国語指導講師1人を委託している。各中学校及び要請のあった小学校に派遣し、児童生徒の語学力の向上を図っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手           <ul style="list-style-type: none"> <li>報 酬 月額 250,000 円</li> <li>勤務形態 月曜日～金曜日（8:30～16:15）</li> <li>派 遣 校 ・大口校区小学校</li> <li>・菱刈校区小学校、大口中央中学校</li> </ul> </li> <li>・外国語指導講師           <ul style="list-style-type: none"> <li>委 託 料 月額 399,600 円</li> <li>勤務形態 月曜日～金曜日（8:30～16:30）</li> <li>派 遣 校 中学校及び本城幼稚園</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【事業効果】</b>        A L T の活用を通して、児童生徒が英語に親しみ、より正確な英語の発音に触れるなど、学力向上に寄与している。A L T を通じた異文化理解が深まるなど国際理解教育の充実にも貢献している。</p>
<p>教育振興事業</p>	<p>7,200,497 (10,947,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b>        学校運営や事務局事務等その他教育振興に要する費用。        [学校教育指導監]        ○学校教育全般の振興指導の充実を図るため、市嘱託員として学校教育指導監1人を設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育指導監           <ul style="list-style-type: none"> <li>報 酬 月額 150,000 円</li> <li>勤務形態 月曜日～金曜日（8:30～17:15）</li> </ul> </li> <li>○その他           <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校消耗品費 1,727,912 円</li> <li>・賃借料 2,187,712 円</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【事業効果】</b>        学校経営のスムーズな運営・教育振興・学力向上に資している。</p>

学力向上対策事業	<p>教育総務費 570,310 (706,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 各学校から教育開発活動に適した委員を委嘱し、教育活動の企画や教材の開発を行う。伊佐のふるさと教育を推進するために「伊佐ふるさと検定」・「黄金の俳句コンクール」等を実施した。また、学力・体力向上対策として、小中一貫教育並びに体幹トレーニングを実施している。 ・児童生徒体力向上事業（KOBAS式トレーニング）50,000円</p> <p><b>【事業効果】</b> 伊佐についての知識や感性を豊かに育み、ふるさと伊佐に対する思いや理解を深める取組みが実施できた。また、学力・体力向上の取組みとして、小中一貫教育・体幹トレーニングをより今後一層効果が現れるように推進していく。</p>
	<p>小学校費 6,690,240 (11,622,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 〔理科支援員〕 ○複式学級を有する学校の理科の授業において、外部人材を臨時職員として理科支援員1人を配置し、観察・実験活動の準備、授業補助・片付け等の支援をしている。 ・理科支援員 賃 金 1,450円（時給） 勤務形態 1日3時間 年間40回 配置校 複式学級（6小学校、9学級） ○標準学力調査業務委託 児童一人一人の基礎学力を定着させるために、学力の実態把握を行い、個別の指導や指導法の改善、家庭との連携に役立っている。 実施学年：教科（1～3年：国算、4～6年：国社算理） ○その他 ・学年別知能検査業務委託 94,300円 ・社会科見学車両借上料 771,686円 ・義務教育教材備品購入費 2,865,968円 ・理科教育等教材備品購入費 1,881,500円（国庫補助率1/2）</p> <p><b>【事業効果】</b> 様々な施策を講じることで、最重要課題の学力向上に繋いでいる。</p>
	<p>中学校費 2,087,162 (3,749,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> ○標準学力調査業務委託 生徒一人一人の基礎学力を定着させるために、学力の実態把握を行い、個別の指導や指導法の改善、家庭との連携に役立っている。 実施学年及び教科（全学年：国社数理英） ○中学校教材教具整備 ・義務教育教材備品購入費 1,044,510円 ・理科教育等教材備品購入費 959,202円（国庫補助率1/2）</p> <p><b>【事業効果】</b> 様々な施策を講じることで、最重要課題である学力向上に繋いでいる。</p>

特別支援教育事業	<p>教育総務費 16,491,444 (26,368,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 適切な就学支援等のあり方を審議する「教育支援委員会」や教育相談に要する経費。また、充実した支援を実現するために臨時職員として配置した特別支援教育支援員25人に関する経費等。 ・特別支援員 賃 金 900円（時給） 教育支援員 勤務形態（平日）1日5時間 年間200日 （土曜日）1日4時間 年間10日 配置校 14小学校、2中学校</p> <p><b>【事業効果】</b> LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症など、特別な支援を要する幼児・児童生徒に対し、一人一人の教育的ニーズに即した支援を行い、適切な就学の推進を図っている。</p>
	<p>小学校費 1,219,207 (2,786,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 特別支援学級（学校数11、学級数25、児童数99人）で使用する消耗品、教材費等の購入費用に就学奨励費（国庫補助率1/2）を支給している。 ・教材備品購入費 1,158,354円</p> <p><b>【事業効果】</b> 特別支援学級に在籍する児童の教育環境の整備や、保護者の経済的負担を軽減するため、特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図っている。</p>
	<p>中学校費 217,303 (866,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 特別支援学級（学校数2、学級数5、生徒数31人）で使用する消耗品、教材費等の購入費用に就学奨励費（国庫補助率1/2）を支給している。 ・教材備品購入費 208,914円</p> <p><b>【事業効果】</b> 特別支援学級に在籍する生徒の教育環境の整備や、保護者の経済的負担を軽減するため、特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図っている。</p>
英語教育強化地域拠点事業	<p>213,282 (594,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 小・中・高の連携強化の一環として、大口市の小・中学校、県立大口市高等学校を「英語教育強化地域」に指定し、英語教育の目標及び内容の高度化を受けた教育課程の編成及び指導方法の改善等に資する実証的研究を行う。</p> <p><b>【事業効果】</b> 教職員の指導力向上並びに対象児童生徒の英語力向上が図れる。</p>

<p>フューチャー スクール推進 事業</p>	<p>98,554,752 (106,254,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b>          情報化社会に対応できる教育の推進や学力向上を図るため、平成 21 年度に整備したパソコン教室のパソコンと周辺機器の更新に要した経費。          また、県人事異動教職員増員 4 人分の校務用ノートパソコン購入に要した経費。          ・備品購入費 98,554,752 円          (内訳) 教師用・児童生徒用タブレットパソコン 計 350 台          教育用サーバー・カラープリンタ 各 16 台          ネットワーク関連機器 一式          教育用各種ソフト 計 350 台          校務用モノクロプリンタ 各 16 台          校務用ノートパソコン 計 4 台</p> <p><b>【事業効果】</b>          I C T の内容をより一層充実し、効果的に授業活用し、子どもが主体的に学べる授業改善に力を注ぐことにより、学力向上を図る。          また、平成 27 年度に校務用ノートパソコンを更新したが、その後の不足する機器を整備することにより、校務の正常化を図ることができた。</p>
<p>集団宿泊学習 事業</p>	<p>1,101,600 (1,221,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b>          小学 5・6 年生、中学 1 年生が豊かな自然の中で集団宿泊生活を体験するための経費。(複式学級は、各年度修学旅行と集団宿泊を交互に実施。)          ・賃借料 1,101,600 円          ・参加者 小学 5・6 年生 197 人、中学 1 年生 177 人</p> <p><b>【事業効果】</b>          豊かな自然環境の中で集団宿泊生活を通して、心身ともに調和のとれた健全な児童生徒を育成することができた。</p>
<p>体力向上対策 事業</p>	<p>1,238,840 (1,487,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b>          ・県中学校総合体育大会(新人・地区予選・県大会)出場補助金          ・伊佐地区中学校体育連盟負担金</p> <p><b>【事業効果】</b>          市の代表として出場することは、中学生全体の体力向上への意識を高めることにも繋がり、将来の伊佐市のスポーツ振興の基礎となる人材育成をすることになる。</p>

<p>土曜いきいき 講座事業</p>	<p>教育総務費 473,672 (726,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 小学生5・6年生及び中学生を対象に教養講座(英語クラブ・算数クラブ)を実施している。 土曜授業がない土曜日に3時間のカリキュラムで、1時間に2コース実施。 1校時50分の講座で6コース、講師は現在、英語クラブに2人、算数クラブに2人の合計4人で、1コースに2人の講師が配置される。 昨年度より算数クラブは小学校3年生から実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師謝金 2,000円×29回×6コース</li> </ul> <p><b>【事業効果】</b> 外部講師による多彩な授業が展開され、児童生徒の資質等を高め、ふるさとに誇りをもち、将来伊佐の内外で活躍貢献できる人物を育成している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語クラブ受講生 小学生6人、中学生5人</li> <li>・算数クラブ受講生 小学生21人</li> </ul>
	<p>中学校費 627,706 (1,059,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 中学1～3年生を対象に基礎・基本講座(国語・数学・英語)を開設し学力向上を図る。 土曜授業がない土曜日に3時間のカリキュラムで、1時間に3コース実施。1時間50分の講座で、9コース、講師は現在6人で、1コースに2人の講師が配置される。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師謝金 2,000円×1H×29回×6人×3教科</li> </ul> <p><b>【事業効果】</b> 外部講師による多彩な授業が展開され、生徒の資質等を高め、ふるさとに誇りをもち、将来伊佐の内外で活躍貢献できる人物を育成している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語受講生：中学生19人</li> <li>・数学受講生：中学生32人</li> <li>・英語受講生：中学生27人</li> </ul>
<p>医療費助成事業</p>	<p>小学校費 568,330 (970,000) 中学校費 152,690 (450,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 要保護・準要保護児童・生徒の保護者に対し、学校病の治療に要した医療費を全額(要保護児童・生徒)、自己負担額(準要保護児童・生徒)援助している。</p> <p><b>【事業効果】</b> 保護者の経済的な負担を軽減するため、医療費を援助し、義務教育における円滑な実施を図っている。</p>



就園就学事業	<b>教育総務費</b> 419,793 (422,000)	<p><b>【事業内容】</b>  学校保健安全法第11条の規定に基づき、新入学予定児の健康診断を実施し、心身の発達状況を的確に把握し、小学校就学前において保健上必要な勧告や助言を行い、適切な就学の推進を図るための経費（医師謝金等）。</p> <p><b>【事業効果】</b>  小学校新入学予定児の健康診断等を実施することで、就学前に治療を要するものについて助言を行い、良好な状態で就学することができるよう適切に対処できた。</p>																													
	<b>小学校費</b> 8,143,281 (12,871,000)	<p><b>【事業内容】</b>  ○小規模校入学特別認可制度実施校である南永小学校児童保護者に対し、通学費補助金を支給している。  ○要保護児童の保護者へ修学旅行費（国庫補助率1/2）、準要保護児童の保護者へ学用品費・通学用品費・校外活動費・新入学児童学用品費・修学旅行費・給食費に就学援助費を支給している。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3">・小規模校入学特別認可</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">制度通学補助金</td> <td style="text-align: center;">(3人)</td> <td style="text-align: right;">29,022円</td> </tr> <tr> <td>・学用品費</td> <td style="text-align: center;">(470人)</td> <td style="text-align: right;">1,777,300円</td> </tr> <tr> <td>・通学用品費</td> <td style="text-align: center;">(191人)</td> <td style="text-align: right;">425,930円</td> </tr> <tr> <td>・校外活動費</td> <td style="text-align: center;">(149人)</td> <td style="text-align: right;">202,055円</td> </tr> <tr> <td>・新入学児童学用品費</td> <td style="text-align: center;">(39人)</td> <td style="text-align: right;">798,330円</td> </tr> <tr> <td>・修学旅行費</td> <td style="text-align: center;">(46人)</td> <td style="text-align: right;">640,044円</td> </tr> <tr> <td>・給食費</td> <td style="text-align: center;">(467人)</td> <td style="text-align: right;">4,270,600円</td> </tr> <tr> <td>・修学旅行費（要保護）</td> <td style="text-align: center;">(0人)</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> </table> <p><b>【事業効果】</b>  就学に係る保護者の経済的負担を軽減するため、通学補助金や就学援助費を支給し、義務教育における就学の円滑な実施を図っている。</p>	・小規模校入学特別認可			制度通学補助金	(3人)	29,022円	・学用品費	(470人)	1,777,300円	・通学用品費	(191人)	425,930円	・校外活動費	(149人)	202,055円	・新入学児童学用品費	(39人)	798,330円	・修学旅行費	(46人)	640,044円	・給食費	(467人)	4,270,600円	・修学旅行費（要保護）	(0人)	0円		
	・小規模校入学特別認可																														
制度通学補助金	(3人)	29,022円																													
・学用品費	(470人)	1,777,300円																													
・通学用品費	(191人)	425,930円																													
・校外活動費	(149人)	202,055円																													
・新入学児童学用品費	(39人)	798,330円																													
・修学旅行費	(46人)	640,044円																													
・給食費	(467人)	4,270,600円																													
・修学旅行費（要保護）	(0人)	0円																													
<b>中学校</b> 42,475,612 (46,379,000)	<p><b>【事業内容】</b>  ○大口中央中学校の旧山野中学校区・旧大口南中学校区生徒の通学安全確保と緩和を図るためのスクールバス運行に要する経費。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3">・大口中央中学校スクールバス運行業務委託料</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">月額 2,916,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">（利用生徒数 121人）</td> </tr> </table> <p>○要保護生徒の保護者へ修学旅行費（国庫補助率1/2）、準要保護生徒の保護者へ学用品費・通学用品費・校外活動費・新入学生徒学用品費・修学旅行費・給食費に就学援助費を支給している。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・学用品費</td> <td style="text-align: center;">(255人)</td> <td style="text-align: right;">1,895,340円</td> </tr> <tr> <td>・通学用品費</td> <td style="text-align: center;">(85人)</td> <td style="text-align: right;">189,550円</td> </tr> <tr> <td>・校外活動費</td> <td style="text-align: center;">(14人)</td> <td style="text-align: right;">31,780円</td> </tr> <tr> <td>・新入学生徒学用品費</td> <td style="text-align: center;">(39人)</td> <td style="text-align: right;">918,450円</td> </tr> <tr> <td>・修学旅行費</td> <td style="text-align: center;">(47人)</td> <td style="text-align: right;">1,527,050円</td> </tr> <tr> <td>・給食費</td> <td style="text-align: center;">(255人)</td> <td style="text-align: right;">2,724,065円</td> </tr> <tr> <td>・修学旅行費（要保護）</td> <td style="text-align: center;">(5人)</td> <td style="text-align: right;">164,500円</td> </tr> </table> <p><b>【事業効果】</b>  就学に係る保護者の経済的負担等を軽減するため、スクールバス運行に要する経費や就学援助費を支給し、義務教育における就学の円滑な実施を図っている。</p>	・大口中央中学校スクールバス運行業務委託料					月額 2,916,000円	（利用生徒数 121人）			・学用品費	(255人)	1,895,340円	・通学用品費	(85人)	189,550円	・校外活動費	(14人)	31,780円	・新入学生徒学用品費	(39人)	918,450円	・修学旅行費	(47人)	1,527,050円	・給食費	(255人)	2,724,065円	・修学旅行費（要保護）	(5人)	164,500円
・大口中央中学校スクールバス運行業務委託料																															
		月額 2,916,000円																													
（利用生徒数 121人）																															
・学用品費	(255人)	1,895,340円																													
・通学用品費	(85人)	189,550円																													
・校外活動費	(14人)	31,780円																													
・新入学生徒学用品費	(39人)	918,450円																													
・修学旅行費	(47人)	1,527,050円																													
・給食費	(255人)	2,724,065円																													
・修学旅行費（要保護）	(5人)	164,500円																													

<p>児童生徒等健康管理推進事業</p>	<p>小学校費 781,050 (903,000) 中学校費 478,991 (566,000) 幼稚園費 17,376 (21,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> ○小・中学校 健康診断（耳鼻咽喉・結核・心臓・尿検査）に要する医師等謝金、手数料、業務委託料。 小学校 ・検尿（1次1,154人、2次26人） ・心臓検診189人 中学校 ・検尿（1次548人、2次23人） ・心臓検診177人 ○幼稚園 健康診断（耳鼻咽喉・尿検査）に要する医師等謝金、業務委託料。 ・検尿1次16人（2次対象者なし）</p> <p><b>【事業効果】</b> 健康診断を実施することで、児童・生徒・園児の健康維持、増進を図った。</p>
<p>教職員等健康管理推進事業</p>	<p>小学校費 1,062,307 (1,512,000) 中学校費 331,548 (570,000) 幼稚園費 36,304 (48,000)</p>	<p><b>【事業内容】</b> 健康診断（結核・尿・血液（血圧）・心臓・胃検査）、ストレスチェック調査に要する業務委託料。 ○小学校 ・検尿（1次174人、2次24人）、 ・血液174人 ・心臓113人、 ・結核176人（精密3人） ・胃がん24人 ○中学校 ・検尿（1次51人、2次1人） ・血液50人 ・心臓33人 ・結核60人（精密0人） ・胃がん9人 ○幼稚園 ・検尿1次5人（2次対象者なし） ・血液5人 ・心臓3人 ・結核5人（精密0人） ・胃がん2人</p> <p><b>【事業効果】</b> 健康診断を実施することで、教職員の健康維持、増進を図った。</p>

#### 4 委託の実施状況

当年度における主な業務委託の執行状況は、次のとおりである。

補助 単独 の別	委託業務名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約 の 方法	契約の期間
単独	外国語指導業務	4,795,000	(株)インタラック西 日本	随意 契約	H29.4.1~H30.3.31
単独	小・中学校プリンター 保守業務 (教育用及び校務用)	398,520	富士ゼロックス鹿 児島(株)	随意 契約	H29.4.1~H30.3.31
補助	大口中央中学校スク ールバス運行業務 (長期継続契約)	34,992,000	伊佐交通観光(株)	随意 契約	H27.4.1~H32.3.31

#### 5 負担金・補助金の執行状況

##### (1) 負担金

当年度に執行された主な負担金は次のとおりである。

団体名	事業名	金額 (円)	事業内容及びその効果
伊佐市学 校保健会	伊佐市学校保健 会負担金	100,000	学校における健康に関する課題を研究協議 し、学校での健康づくりを推進する。
伊佐地区 特別支援 教育研究 会	伊佐地区特別支 援教育研究会負 担金	190,800	特別支援学級設置校（大口小・大口東小・牛 尾小・山野小・羽月小・曾木小・針持小・本城 小・菱刈小・田中小・湯之尾小・大口中央中・ 菱刈中）に対して特別支援教育のために必要な 経費を負担する。
伊佐地区 中学校体 育連盟	伊佐地区中学校 体育連盟負担金	339,900	中体連が主催する各種体育大会への参加に要 する経費を負担する。

## (2) 補助金

当年度に執行された主な補助金は次のとおりである。

団体名	事業名	執行済額(円)	事業内容及びその効果
特認校生保護者 (4世帯)	小規模校入学特別認可 制度に係る 通学補助金	29,022	南永小学校生4人(4世帯)に補助金を交付し、保護者の負担軽減を図る。
伊佐地区中学校 体育連盟	出水・伊佐 地区中学校 総合体育大会 出場補助 金	277,020	中学校体育連盟主催の県総体地区予選及び新人大会に出場する生徒の費用の負担軽減を図る。
伊佐地区中学校 体育連盟	鹿児島県中 学校総合体 育大会出場 補助金	621,920	中学校体育連盟主催の県総体県大会に出場する生徒の費用の負担軽減を図る。

## 6 その他

両課で整備保管すべき財務に関する諸帳簿、各台帳については、おおむね良好に整備保管され、良好な事務処理がなされていることを認める。

事務事業の執行状況については、それぞれの所管業務において、鋭意努力され、学校の教育環境等の推進が図られていることを認める。